

学校だより



「チャレンジ! なかよし! 進んで学ぶ 東の子」

リテツのホ

10月号

令和5年9月29日
横浜市立高田東小学校

学校HP: <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/takatahigashi/>

50周年記念運動会に向けて

校長 小田 和宏

日中はまだまだ暑い日もありますが、朝夕の涼しく心地よい風に、秋の訪れを感じる時期となりました。今、校庭は芝生の養生期間になっています。毎年この時期、冬の間も緑を維持し夏芝を保護するために、冬芝のタネを蒔きます。その芽がある程度成長するまでの4週間程度を養生期間とし、芝生に入らないようにしています。

どの学年も運動会に向けての取組を開始していますが、現在は体育館で団体演技に取り組んでいます。高学年の運動会実行委員、応援団やリレーの選手も、50周年の運動会に向けた活動を始めています。本校の運動会を通して子どもたちに身に付けたい資質・能力に、次のようなものがあります。

- ◇めあてをもって行事に参加しようとする態度
- ◇多様な他者と協力しながら一体感をもって取り組む力
- ◇行事のねらいを理解した、ねらいに合った主体的な参加の仕方

今年度の運動会は、各学級を赤白に分けて行います。同じ学級内に競い合う相手がいるということです。演技や運営では力を合わせ、競技では競いながらも相手に敬意をもって取り組んでほしいと思います。そして、高田東小学校の仲間として、これまでの歴史に思いを馳せ、その思いを未来につなげていってほしいと思います。

高田町連合町内会より、50周年の記念の横断幕をいただきました。相沢一夫会長をはじめ、地域の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございます。



高田東小学校は、校庭の芝生が大きな特徴ですが、それと並ぶように桜の木があります。緑の芝生と校庭を囲むように植えられている桜の木は、春には緑と桜色のコントラストを生み、コ罗纳前には「花見の会」として校庭を開放する日を設け、地域の方にも愛されてきました。しかし、50年にいたる生長の中で、枝の重みや病気による空洞化などにより、倒木の恐れがあると指摘されたものがありました。「50周年という記念の年に…」という思いもありましたが、台風の大型化が報道されている中、倒木の危険を回避するために9月中に7本の桜を伐採いたしました。残っている根については、乾燥を経て伐根作業を進めていきます。そののちには、新しい植樹など計画的に環境整備を行いますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。